



長崎大学病院広報誌

ポンペ|だ|よ|り|

Pompe



2025.11

Vol.

92

ポンペとは、日本最初の近代西洋式病院である養生所(長崎大学病院の前身)を創設したポンペ・ファン・メールデルフォールト氏の名前に由来しています。

夏休み、医療現場を`見て・触れて・学ぶ`体験! 「キッズセミナー」開催



CONTENTS

- P2 夏休み職場体験『キッズセミナー』を開催
- P3 教えて!ポンペ先生
『手術やがん治療前に歯科を受診する理由?』
- P4 歯科からアプローチする『睡眠時無呼吸症候群』
『歯が教えてくれる大切なこと』
- P5 『長大病院未来基金』へのご寄附の御礼とご報告
- P6 ニュースヘッドライン
- P7 イベント



長崎大学病院キャラクター
「ポンペ先生」



夏休み職場体験「キッズセミナー」を開催



2025年7月28日(月)、当院にて小学6年生を対象とした夏休み職場体験「キッズセミナー」を開催しました。このセミナーは、医療現場での体験を通じて、子どもたちの医療への関心や理解を深めることを目的としており、今年は26名の児童が参加しました。(本誌表紙はセミナー参加者との集合写真です)



尾崎病院長の話に耳を傾ける子どもたち

座学のあとは、いよいよシミュレーション体験です。今年は、例年行っている内視鏡手術や胃カメラ体験に加え、検温・血圧測定、脳の働きの検査、杖・松葉杖の使用体験、粉薬の調剤など、さまざまな医療職の仕事に触れられる5つのブースを用意しました。子どもたちは、5班に分かれて、教員のサポートを受けながら、1コマ25分ずつすべてのブースを体験し、最後には修了証を手に入れました。

セミナーは、座学からスタート。尾崎病院長、浜田医療教育開発センター長の挨拶に続き、若手看護師や研修医から医療の仕事をしたきっかけや現場での体験談を聞きました。その後は、高度救命救急センターの田崎センター長より、救急医の仕事やドクターヘリ、DMAT(※)の仕組みについて学びました。

※DMAT(ディーマツト)とは、大きな災害が起きたときに現場へ駆けつけ、けが人の応急処置や救命活動を行う「災害派遣医療チーム」です。



胃の中をのぞいてみよう



内視鏡手術をやってみよう

参加者からは、「いろんな体験をして病院の仕事に興味があった」「全部のブースが楽しく、勉強になった」といった感想が寄せられ、真剣な表情で取り組む姿が印象的な充実したイベントとなりました。

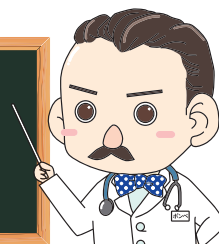
なお、キッズセミナーの様子は、本院医療教育開発センターのブログからご覧いただくことができます。

医療教育開発センターの
ブログはコチラから



手術やがん治療前に歯科を受診する理由？

大きな手術やがん治療では、体の準備とともに口のおケアがとても重要です。治療の副作用による口内トラブルを防ぐことが、治療の継続にもつながります。知っておきたい「周術期口腔機能管理」についてご紹介します。

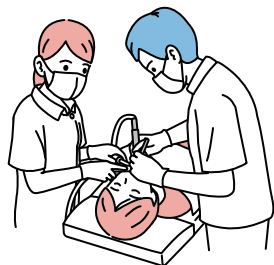


長崎大学病院
公式キャラクター
「ポンペ先生」

Q. 全身麻酔で手術予定なのですが「歯科を受診してください」と言われました。なぜですか？

A. お口の中の状態が、手術の安全性や術後の経過に大きく影響するからです。

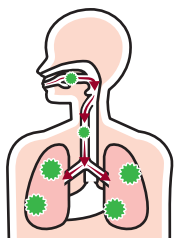
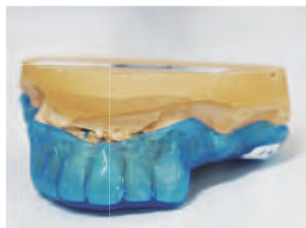
全身麻酔では、口から気管に管（チューブ）を入れる「挿管」が行われます。その際、以下のようなトラブルが起きる可能性があります。



- グラグラした歯が抜けてしまう
- 被せ物や詰め物が外れる

これらを誤って飲み込んでしまうと、誤飲や窒息事故につながる危険性があります。

そのため、事前に歯科を受診し、必要に応じて「保護床（マウスピース）」を作成・装着することで、こうした事故を未然に防ぐことができます。



また、歯磨きが不十分な口の中には、細菌が多く潜んでいます。これらの細菌が手術中に肺に入り込むと、肺炎を引き起こすリスクが高まります。

その予防には、歯科医師・歯科衛生士による専門的な口腔清掃（口腔ケア）が効果的です。実際に、全身麻酔に限らず、脊椎麻酔下での手術においても、手術部位の術後感染予防に役立つことが確認されています。手術が決まったら、早めに歯科を受診しましょう。



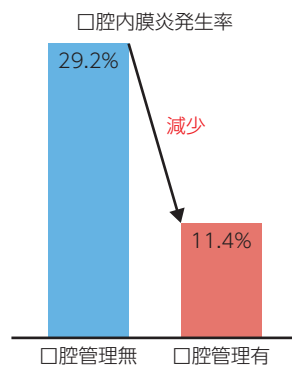
Q. がん治療（化学療法や放射線治療）の副作用で口内炎ができると聞きました。対処法はありますか。

A. 口腔粘膜炎（口内炎）の予防とケアが重要です。

化学療法や放射線治療では、副作用として口腔粘膜炎（口内炎）が現れることがあります。

治療により免疫力が低下することで、

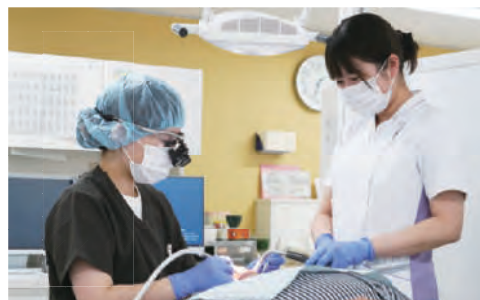
- ・自覚のなかった虫歯や歯周病が急に悪化する
- ・痛みや腫れが生じ、治療の中断を余儀なくされるといったケースも少なくありません。



対象：血液腫瘍内科の化学療法患者
チーム医療によるがん化学療法の口内炎予防
石川 徹, 日本クリニカルバス学会誌, 17(3), 2015

口腔管理センターでは、口腔粘膜炎に対する専門的なケアを行っています。がん治療前に歯科を受診して必要な治療を済ませることは、がん治療を円滑に進めるための一助となります。

お口の健康管理は「歯のため」だけではなく「手術や治療を円滑に進める」ためでもあります。医科と歯科が連携して患者さんを支える「周術期口腔機能管理」を、当院では積極的に導入しています。手術やがん治療が決まった際には、ぜひ歯科を受診してください。



（口腔管理センター 講師 黒木 唯文）

歯科からアプローチする「睡眠時無呼吸症候群」

～いびきや日中の眠気、実はお口が関係しているかもしれません～



「睡眠時無呼吸症候群」って？

睡眠中に「無呼吸」や「低呼吸（呼吸が浅くなる状態）」を繰り返す病気で、「いびき」や「日中の強い眠気」などの症状が現れます。

夜間のサイン	昼間のサイン
<ul style="list-style-type: none"> ・大きいいびき ・呼吸が止まる/息苦しさを感ずる ・何度も目が覚める 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の頭痛、口の渇き ・日中の眠気、だるさ、倦怠感

この病気を放置すると、高血圧、心臓病、脳卒中などの生活習慣病のリスクが高まるといわれています。成人だけでなく小児にも見られ、国内の有病率はおよそ9～24%と報告されています。

なぜ、歯科が関係するの？

睡眠時無呼吸症候群は、あごの骨格や舌の位置など「お口まわりの構造」が関係していることがあります。そのため、症状によっては、歯科的な治療が有効とされる場合があります。

当院では、睡眠専門医療機関と連携し、歯科的なアプローチによる治療を行っています。



口腔外科での治療

① 口腔内装置 (マウスピース)

検査の結果、睡眠時無呼吸症候群の軽症～中等症と診断された方や、CPAP (シーパップ：持続陽圧呼吸療法) が合わない方には、専用のマウスピースを作製する場合があります。

この装置は、下あごを前に出すことで気道を広げ、睡眠時の空気の通りを改善することが期待されます。作製にはおおよそ3回の通院が必要です。使用に慣れた後、睡眠専門医療機関で効果を評価します。



② 手術療法

あごの骨を前方に移動して気道を広げる「上下顎前方移動術」や、舌が気道をふさぐ原因となる「下顎隆起の切除」「舌肥大に対する手術」などを行います。

ご相談について

睡眠中の呼吸に関する症状は、お口の状態と関係していることがあります。気になる症状がある方は、まずは睡眠専門医療機関等にご相談ください。

(口腔外科 助教 緒方 絹子)

歯が教えてくれる大切なこと

～災害や事故のとき、身元確認の手がかりに～

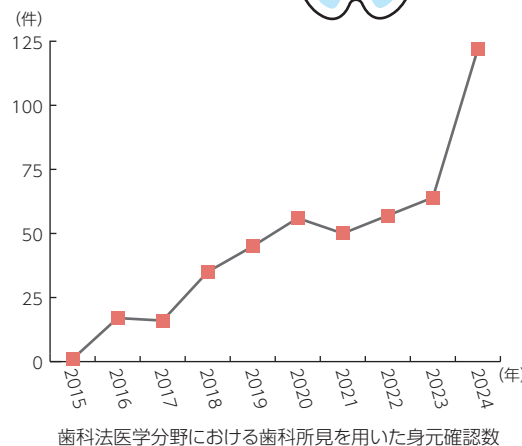
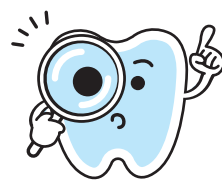
大規模災害や事故の現場では、すぐに身元が判明しない場合があります。その際、DNA 型鑑定とともに重要な手がかりとなるのが「歯の情報」です。

歯の詰め物や被せ物、歯並び、入れ歯の形などには、その人ならではの特征があり、診療記録やレントゲン写真と照らし合わせることで、身元の特定につながる場合があります。

実際に長崎県内でも、雲仙・普賢岳の噴火災害や水難事故の際に、歯科医師の協力のもと身元確認が行われました。

こうした取り組みをより実践的に進めるため、長崎大学では2015年、「歯科法医学分野」を開設しました。地域の歯科医院や歯科医師会と連携しながら、診療記録の適切な保存や支援体制の整備に取り組んでいます。

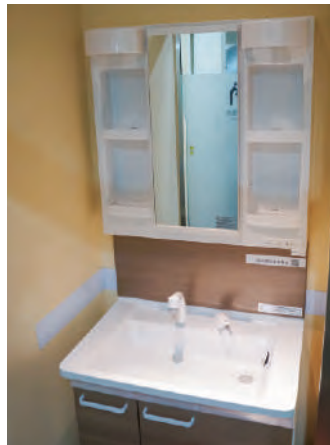
(医歯薬学総合研究科 歯科法医学分野 助教 山下 裕美)



「長大病院未来基金」へのご寄附の御礼とご報告

2024年9月に設立いたしました「長大病院未来基金」には、皆様より温かいご支援とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。皆さまからのご寄附により、患者さんの快適な環境づくりを目的とした環境設備を進めることができました。

このたび整備した内容は、以下のとおりです。



病院本館 1F (コリドール) に洗面化粧台を設置



外来患者さん用のベビーカー、車いすの購入



小児科病棟の院内学級「たんぽぽ学級」にプロジェクターおよびスクリーンを設置



待合スペース等への充電器設置

》たんぽぽ学級担任より《

たんぽぽ学級は、入院や通院のために通学が難しい小学1年生から中学3年生までの児童・生徒を対象とした病院内の学級です。これまではプロジェクターとスクリーンを近隣の学校から年に数回借用し、運んで使用していましたが、今ではいつでも授業で活用できるようになり、学びの環境がとてよくなりました。先日開催した七夕会でも使用し、子どもたちは映像を通じて行事をより楽しむことができました。こうした環境ができたのは「長大病院未来基金」へご寄附くださった皆さまの温かいご支援のおかげです。ありがとうございます。



長大病院未来基金とは

患者さんへのサービス向上、患者さんが利用する医療機器の購入などの診療環境整備、新たな治療法開発のための臨床研究推進や医療技術開発の支援、そして将来の長崎と日本の医療を担う医師、看護師、薬剤師、理学療法士をはじめとする医療従事者の教育などに使用します。寄附金の取り扱いについては、長崎大学病院の母体である国立大学法人長崎大学の長崎大学寄附金取扱規程に準じます。



安心のケアをさらに充実 HCU 新設



2025年4月、一般病床の一部を改装し、HCU（ハイケアユニット）8床を新設しました。HCUは「高度治療室」や「準集中治療管理室」とも呼ばれ、ICU（集中治療室）などの高度な治療が必要な病床と一般病床の中間にあたる病床です。患者さんの状態を24時間体制でモニターでき、看護師も常駐しているため、病状の変化にも迅速に対応できます。これにより、重症度に応じたケアが可能となり、安心して治療を受けていただける環境がさらに充実しました。

新設されたHCU（ハイケアユニット）

臓器灌流保存システムを用いた脳死肝移植、国内初の成功

2025年5月、国内で初めて「臓器灌流保存システム」を用いた脳死肝移植が行われ、無事に成功しました。このシステムは長崎大学とSCREENホールディングスが共同開発し、日本医療研究開発機構の支援を受けて、今回、特定臨床研究として実施されたものです。移植医療においては、ドナーからご提供いただいた臓器を良好な状態で保つことがとても大切です。従来は単純冷却保存が中心でしたが、今回用いられたシステムでは、酸素を含む低温の保存液を肝臓の血管に流し続けることで、細胞のエネルギー維持に必要なミトコンドリアの機能が保たれ、臓器の状態を良好に維持できます。また、移植後に生じる「虚血再灌流障害」の軽減にもつながると期待されています。今回の成功は、より安全で質の高い肝移植を実現するための重要な一歩であり、今後この方法が全国で活用されるよう研究を続けてまいります。



移植手術を行った曾山准教授と臓器灌流装置

一部の病棟にリハビリスペースを新設しました



11階東病棟のリハビリスペース

2025年7月より、3つの病棟に新しく「リハビリスペース」を設けました。これにより、病棟内でリハビリができるようになり、病室からの移動の負担が軽減されます。また、患者さんの回復をサポートするため、平日だけでなく土日や祝日もリハビリスペースを活用していきます。手術のあとや治療が落ち着いたタイミングから、主治医やセラピストと相談しながら無理のない範囲で継続することが、回復を促し、早期の退院や社会復帰につながります。新しくなったリハビリスペースについて、ご不明な点があれば、お気軽に担当の医療スタッフまでご相談ください。

院内タリーズコーヒーが日曜・祝日も営業開始

タリーズコーヒー長崎大学病院店は、運営法人のご協力により、これまでの平日・土曜の営業に加え、昨年12月より日曜・祝日も営業を開始しました。日曜と祝日の営業時間は10:00～17:00（ラウンジ利用は18時まで）です。店舗があるスペースは院内の「フリーラウンジ」として、タリーズをご利用にならない方も自由にお過ごしいただけます。休憩やお待ち合わせなどに、ぜひご利用ください。
※当店舗は一般財団法人輔仁会が運営しております。





ボリビアの医師が長崎大学病院で研修中



ボリビアから来日した医師2名が、当院の肝胆膵・移植外科と消化器内科で、それぞれ「消化器疾患専門医育成研修」を受けています。この研修は、JICA（国際協力機構）が実施する国別研修事業の一環で、日本の高度機能病院において、ボリビアの消化器疾患分野を担う医療人材を育成することを目的としています。当院および大阪の医療機関が、2024年から本事業に協力し、毎年数名の医師を受け入れています。来日中の医師らは、長崎での研修を経て、今後、母国の消化器医療の発展に貢献することが期待されています。

NHK「ドキュメント72時間」で長崎大学病院が登場

昨年12月、クリスマスの3日間にわたり、長崎大学病院内の「梅月堂大学病院店」でNHKの人気番組「ドキュメント72時間」の撮影が行われました。

患者さん、ご家族、医療スタッフ……さまざまな人々が訪れる病院のケーキ店に密着し、それぞれの物語が描かれました。この様子は2025年1月31日に放送されました。



手術支援ロボット「Hugo」を導入



2025年3月に手術支援ロボット「Hugo（ヒューゴ）」を導入しました。これにより当院の手術支援ロボットは、既存の「Da Vinci Xi」2台に加え、計3台体制となります。「Hugo」は、2022年に日本国内で承認された新しいロボット支援手術システムで、九州地区での導入は今回が初めてです。

外来予約日変更申込みの一部ウェブ対応について

2025年6月より、一部診療科において、外来予約日の変更申込みがウェブで可能となりました。対象診療科をご受診の方は、専用サイト（右記二次元コード）より予約日の変更申込みが可能です。



■対象診療科

消化器内科、胃・食道外科、肝胆膵・移植外科、大腸・肛門外科、内分泌・代謝内科、乳腺・内分泌外科、リウマチ・膠原病内科、血液内科、臨床腫瘍科、産科婦人科、小児科、小児外科、呼吸器外科、呼吸器内科、形成外科、整形外科、外傷センター、スポーツ医学診療センター、総合感染症科、感染制御教育センター

イベント情報

EVENT

- | | | |
|----------------|---|------------------------|
| 11/14(金) 18:00 | 講演会
「難病疾患の緩和ケアについて」 | 長崎大学病院 第4講義室
オンライン |
| 11/21(金) 18:30 | 第2回スポーツ医学診療センター市民公開講座
「肘関節のスポーツ障害」「運動習慣とメンタルヘルス」 | 医学部 良順会館2階
ボードインホール |
| 11/22(土) 10:00 | 市民公開講座
「乳幼児から高齢者までの睡眠・覚醒から考える人生設計」 | 医学部 良順会館1階
専斎ホール |

詳細は病院ホームページをご確認下さい。

患者さん・ご家族の方へ

『すこやかさん』運行のご案内

無料のシャトル便を運行しています。
 区間：北郵便局横⇔病院玄関前
 8時～12時 10分間隔
 12時～14時 20分間隔



駐車場に関するお知らせ

- ・外来受診1日(1回につき):上限400円
- ・平日8時～12時:1時間400円
- ・上記以外・土日祝日:1時間100円

※歯学部側からの車両進入は出来ませんのでご注意ください。

マイナンバーカードご持参のお願い

令和6年12月2日以降、現行の健康保険証は発行されなくなります。受診の際は、ぜひマイナンバーカードをお持ちください。

受診前のお願い

外来受診前に自宅での検温をお願いします。熱が37.5℃以上あった場合は、当日の受診はせず、必ず予約診療科へ電話連絡をお願いします。

面会制限について

感染対策のため、入院患者さんへの面会を制限しております。制限については病院ホームページをご確認ください。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いします。

長崎大学病院はかかりつけ医等の医療機関からの紹介・予約制です。患者さんからの直接の予約はお受けしていません。

医療関係者の方へ

紹介初診患者FAX予約について

の診療科では「紹介初診患者さんは原則事前FAX予約制」として
 います。詳細はHPを
 ご覧ください。

FAX予約についてはコチラ



ポンペだより Vol.92 2025年11月発行

[編集・発行] 長崎大学病院
 [編集担当]

病院長補佐 (広報・評価・国際)
 病院総務課 (広報・評価・国際)

TEL:095-819-7790



外来診療日一覧

は電話予約が必要です。 はFAX予約が必要です。 ○:診察日

階	受付	診療科・部・室	初診					再診					
			月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	
7	C	耳鼻咽喉科	○		○		○	○	○	○	○	○	○
6	A	歯科保存治療室	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		□腔外科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		□腔乾燥症外来		○			○		○				○
		オーラルペイン・リエゾン外来	午後のみ	午後のみ	午後のみ	午後のみ	午後のみ	午後のみ	午後のみ	午後のみ	午後のみ	午後のみ	午後のみ
	C	虫歯治療室	○					○				○	
5	B	精神科神経科		○	○	○	○		○	○	○	○	○
		脳神経内科	○		○		○		○		○		○
	C	脳神経外科		○		○			○		○		○
		皮膚科・アレルギー科	○	○			○		○	○	○	○	○
	D	眼科	○		○		○		○		○		○
4	B	矯正歯科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小児歯科		○	○				○	○	○		○
		特殊歯科総合診療部	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	C	歯科麻酔科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小児科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	A	小児外科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		産科婦人科	○	○	○	○			○	○	○	○	○
		呼吸器内科	○			○	○		○		○	○	○
		呼吸器外科	○		○				○		○		○
		総合感染症科		○			○		○	○	○	○	○
	総合感染症科(旅行外来)		13:00~15:00					13:00~15:00					
	感染制御教育センター	○		○		○		○		○		○	
	臨床腫瘍科		○		○			○		○		○	
	C	消化器内科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		大腸・肛門外科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
肝胆脾・移植外科		○	○	○	○			○		○		○	
胃・食道外科		○	○	○	○			○		○		○	
国際ヒバクシャ医療センター		○	○	○		○		○		○		○	
2	A	内分泌・代謝内科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		乳腺・内分泌外科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	血液内科			○		○		○		○		○	
	糖尿病診療支援センター	院内紹介のみ						○		○		○	
	リウマチ・膠原病内科	○		○		○		○		○		○	
C	放射線科	○		○		○		○		○		○	
	整形外科	○		○		○		○		○		○	
	形成外科		○		○			○		○		○	
	リハビリテーション科	※1 15:00~17:00		○		○		○		○		○	
	外傷センター	○		○	○	○	○	第1,3,5	○	○	○	○	
C	麻酔科	○				○		○		○		○	
	泌尿器科・腎移植外科		○			○		○		○		○	
	腎臓内科	○		○		○		○		○		○	
	循環器内科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	心臓血管外科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		総合診療科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※1 院内紹介のみ受付可

初診受付 8時30分～11時

受付 8時30分～17時 TEL 095-819-7200

時間外受付 (上記以外) TEL 095-819-7210

休診日 土日、祝日、休日、年末年始(12月29日～1月3日)

予約変更について 平日14時～16時に受診予定の診療科受付にお電話でご連絡ください。



脳卒中ホットライン
 24時間365日、迅速対応。

TEL 090-3078-5992

長崎大学病院と長崎みなとメディカルセンターが共同運用しています。